



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2026/01/14

研究課題名	ANCA 関連血管炎の寛解導入においてリツキシマブ併用下でのアバコパン+短期低用量グルココルチコイドレジメンと低用量グルココルチコイドレジメンを比較する多施設共同、オープンラベル、ランダム化比較、非劣性試験 (ARRIA 試験)
研究の対象	2024 年 12 月~2026 年 9 月に当院で顕微鏡的多発血管炎 (MPA) または多発血管炎性肉芽腫症 (GPA) と新規診断された方
研究目的・方法	新規発症のANCA関連血管炎の寛解導入療法において、アバコパン+短期低用量グルココルチコイドレジメン+リツキシマブの併用療法の低用量グルココルチコイド+リツキシマブの併用療法に対する有効性の非劣性を検証することを主な目的とします。また、再発予防におけるリツキシマブ維持療法とアバコパン長期投与の比較を副次的な目的とします。 研究期間：許可日~2029年9月30日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、症状（体重や血圧など）、血液/尿検査・画像、副作用等の発生状況 等 試料：血液、尿
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、匿名化された上で、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者 針谷正祥 国際医療福祉大学成田病院 アレルギー・膠原病内科教授 研究事務局 古田俊介 千葉大学医学部附属病院 アレルギー・膠原病内科特任准教授 実施医療機関は当院を含む全国 22 機関。jRCTs031240416 で公開。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者：公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 腎臓内科副部長 遠藤知美 研究代表者：国際医療福祉大学成田病院 アレルギー・膠原病内科教授 針谷正祥